

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和5年12月13日(2023.12.13)

【公開番号】特開2022-98830(P2022-98830A)  
 【公開日】令和4年7月4日(2022.7.4)  
 【年通号数】公開公報(特許)2022-120  
 【出願番号】特願2020-212449(P2020-212449)  
 【国際特許分類】  
 A 6 3 F 7/02(2006.01)  
 【F I】  
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和5年12月5日(2023.12.5)

【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

始動口への入球に基づいて当否判定を実行する当否判定手段と、  
 前記当否判定による判定結果に基づいて、通常遊技より遊技者に有利な特別遊技を実行する特別遊技手段と、

前記始動口への入球が前記通常遊技よりも容易になる入球容易状態を設定する入球容易手段と、

前記当否判定による判定結果を演出図柄を用いて示す当否演出を実行する当否演出手段と、

遊技者からの操作を受け付ける操作受付手段と  
 を備え、

30

前記当否判定による判定結果が前記特別遊技とは異なる特定の判定結果である場合、前記通常遊技を実行中においては前記入球容易状態に移行し、前記入球容易状態を実行中においては新たな入球容易状態には移行しない、弾球遊技機であって、

前記当否演出のうち、前記入球容易状態において実行される前記当否判定による判定結果を示唆する第1の特定演出は、前記演出図柄の変動パターンに応じて演出態様が変化する演出を主に含み、

前記当否演出のうち、前記通常遊技中に実行される前記当否判定による判定結果を示唆する第2の特定演出は、該第2の特定演出中に前記操作受付手段によって受け付けられた前記操作に応じて、前記特定の判定結果であるか否かを示す演出態様が変化する演出を主に含む、ことを特徴とする弾球遊技機。

40